

防災強化・コロナ対策

一般会計 89 億 1,038 万円


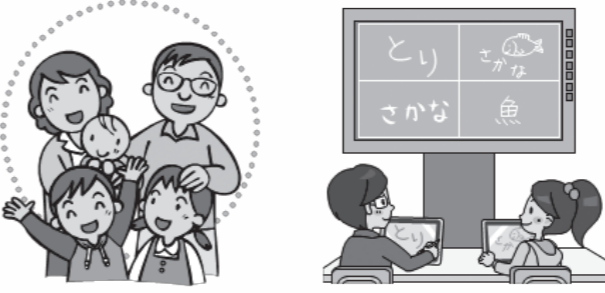
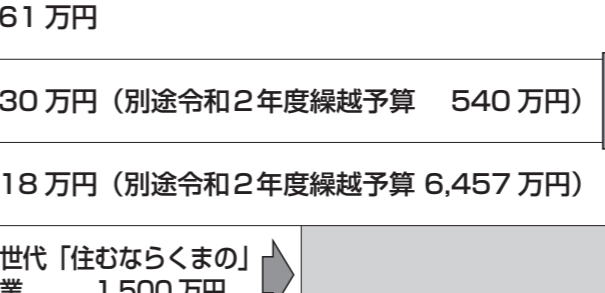



予算の主要事業を『目的ごと』・『世代別』にまとめました。

目的	世代	誕生の世代 《出産・幼児期》	学びの世代 《就学期》		
防災強化	←	災害予防及び応急対策事業 (ハザードマップ作成業務) (防災・減災まちづくり会議企画運営業務)			
		防災施設整備事業 (西部地域防災センター(仮称)建設事業)			
		東防災交流センター管理運営事業			
健康	←	新型コロナウイルスワクチン接種事業			
		感染症対策事業			
子育て・教育	←	↔	↔		
				保育所等運営一般事務事業・ 保育所等運営事業 8 億 6,322 万円	くまの・こども夢プラザ 管理運営事業 1,304 万円
		↔	↔	放課後児童健全育成事業 4,797 万円	学校支援事業 3,965 万円
				筆の里工房事業	商工振興事業
地域の活性化	←	筆の里工房周辺整備事業			
		←			
		←			
交通	←	←			
		←			

令和3年度予算を可決

[昨年度比マイナス4.8%]

(数値については表記単位未満を四捨五入しています)

働き盛り世代 《青年・壮年期》	シルバー世代 《熟年期》	事業の概要
4,951 万円	 <p>▲熊野東防災交流センター イメージ図</p>	洪水ハザードマップの作成。 防災・減災の役割を明確化。 協働による防災・減災の推進。
3,805 万円 (別途令和2年度繰越予算 4,300 万円)		みらい交流館敷地内にペット同 伴機能付き防災センター整備。
1,042 万円		防災拠点とともに、地域コミュ ニティ活動を推進。施設の適切 な管理・運営。
7,423 万円 (別途令和2年度繰越予算 6,905 万円)		接種体制を整備し、円滑な実施。
7,595 万円		定期予防接種を実施。
←	生活習慣病予防対策事業 4,157 万円	→
		住民健診や健康相談等を実施。 健診体制を整備し、がん検診の 拡充を図る。
		保育所、幼稚園等への財政支援。 多様な保育ニーズへの支援。
		「くまの版ネウボラ」として専門 職を配置し、子育て世代を支援。
		共働き家庭等の児童が、放課後 を安全かつ健やかに過ごす事 業を実施。
		「GIGA スクール構想」の実務 的支援。
1 億 5,361 万円		筆の里工房の円滑な運営。
1 億 3,630 万円 (別途令和2年度繰越予算 540 万円)		商工会を支援。企業立地奨励金。
7,318 万円 (別途令和2年度繰越予算 6,457 万円)		「観光交流拠点」として公園を整備。
←	子育て世代「住むならくまの」 応援事業 1,500 万円	→
3,299 万円		若年層の定住を促進。住宅購入 の助成金を交付。
6,960 万円		おでかけ号運行。 公共バス路線の運行を確保。
		道路交通の利便性と安全性向上。